

有限会社 萩観光

2020年度「安全管理の取組状況の自己チェックリスト」

点検日 2021年 3 月 30 日

	自己点検チェックポイント	判定	特記事項
1	代表者(経営者)は、法令を守ること、安全を最優先とすることなどの考え方を盛り込んだ安全方針を作っているか。	○	安全及び法令順守は最大の守るべき使命であるとし、「ぼう・れん・そう」の徹底をし、輸送の安全を最優先とする。
2	代表者(経営者)は、安全方針を社内周知しているか。	○	社内掲示・ホームページにて公開している。
3	代表者(経営者)又は安全統括責任者は安全方針を実現するため、1年ごとに安全目標を作っているか。	○	安全目標を毎年作成し、結果を全社員に周知し、安全会議で予防策を話し合っている。
4	安全運行に努め、安全目標を達成したか。	△	安全運行には努めているが、車両部品(リヤエアサス)の故障により運行中止1件があり。
5	代表者(経営者)は、重大事故が発生した場合の対応方法を決めているか。	○	連絡体制図を作成し周知している。
6	代表者(経営者)は、安全に必要な設備の更新・整備や人員の配置等を行っているか	○	全車両にドライブレコーダーとGPSを設置している。
7	安全統括責任者は、安全方針を社内周知しているか。	○	社内掲示とホームページに掲載し、周知している。
8	安全統括責任者は、その職務を把握し、社員を指揮・指導し、安全目標の達成に向けた取組みをおこなっているか。	○	安全会議を開催し、乗務員や運行管理者等への指導を実施している。
9	安全統括責任者は、代表者(経営者)との連絡を密にし、輸送の安全に関する情報を集め、代表者(経営者)に報告しているか。	○	
10	安全統括責任者は、安全管理の実施体制における各自の責任・役割を明確に定めているか。	○	
11	社内において、輸送の安全に関する定期的な話し合いを行っているか。	○	社内社内教育及び安全会議を通して、輸送の安全について話している。
12	日常点検を行うにあたって、点呼執行者もしくは整備管理者の立会いのもと点検を行っているか	○	
13	代表者(経営者)は社員と直接話す機会を作り、安全に関する指示・指導をしたり、社員から意見・要望を聴いたりしているか。	○	営業所と車庫に意見箱を設置している。又、社内連絡用ネット版意見交換・掲示板を設置している。
14	旅客又は荷主から輸送の安全に関する意見・要望を収集しているか。	○	苦情処理簿を活用している。
15	関係法令や社内規則を遵守して、安全運行しているか。	○	
16	安全管理・運行管理に関する社内規定が適切に管理されているか(必要な部署への配布・保管、改廃手続きの適切な実施と表示)。	○	
17	安全運行に必要な教育・訓練を定期的実施しているか。	○	年間最低4回実施している。
18	代表者(経営者)や安全統括責任者は、外部が主催する運輸安全管理に関する研修などに参加しているか(社内教育の受講も含む)。	○	
19	17及び18の教育・訓練等の実施状況を記録しているか。	○	
20	事故が発生した場合、代表者(経営者)まで自己の情報が現場から報告されるようになっているか。	○	組織体制図を作成し社内へ掲示している。
21	発生した事故の再発防止策を考え、実行しているか。	○	事故記録簿を利用している。
22	ヒヤリ・ハット情報を集め、事故防止に活用しているか。	△	

23	他社の事故事例などを集め、自社の事故防止に活用しているか。	<input type="radio"/>	国土交通省メールマガジン「安全通信」を購読している。また、事故事例を集めて、「事故から学ぼう」を作成して社内に掲示している。
24	緊急通報・連絡先を少なくとも1年ごとに見直し、電話番号等に変更がないかどうか確認をしているか。	<input type="radio"/>	
25	20から24の実施状況を記録しているか。	<input type="radio"/>	
26	事故が発生した場合、必要な報告を国土交通省にしているか。	<input type="radio"/>	2020年度車両部品による運行中止の報告書を国土交通省に提出済み。
27	代表者(経営者)は、少なくとも年に1回は安全の確保に向けた取組状況(安全目標、安全目標達成に向けた取組、安全管理の取組体制、情報の伝達体制、自己防止策、教育・訓練等)を点検し、問題があれば改善しているか。	<input type="radio"/>	
28	27の実施状況を記録しているか。	<input type="radio"/>	
29	委託事業者の安全方針、安全目標が受託事業者に周知されているか。	—	
30	委託した管理業務に適用される管理の方法とその取組内容を受託事業者に明らかにしているか。	—	
31	受託事業者に安全管理体制の構築・改善を要請・指導しているか。	—	
32	受託事業者の安全方針、安全目標が受託事業者の安全方針、安全目標を踏まえたものとなっているか。	—	
33	委託(受託)事業者と相互の連絡体制の構築、情報が共有がされているか。	—	
34	委託(受託)した管理業務の実施状況を定期的に点検し、必要な改善を行っているか。	—	
35	34の実施状況を記録しているか。	—	

※実施している場合は『判定』欄に○、実施していない場合は×を記入すること。

※『特記事項』欄には、自社で行っている取り組みの概要や取り組みが困難な理由

取り組みが困難な理由・問題、前回のチェック時から改善した点などを記入すること。

安全の確保の状況の点検の結果判明した問題とその解決のため対応した状況		
判明した問題	実施日	解決のため対応した状況
22.ヒヤリ・ハット情報を集め、事故防止に活用しているか	2021年4月中予定	新年度の第一回目の安全会議に改めてヒヤリ・ハット情報集め・分析の重要性を改めて周知する。また事故防止に活用する分析・計画担当を選任する。

2021 年 3 月 30 日

署名

池谷 栄一